令和８年度　都立調布北高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	・社会生活にも活きる国語力の醸成	・繰り返しの確認による知識の定着 ・「何を問われているのか」を明確にしながら、問いに正対して答える力の育成 ・自分の考えを論理的に表現できる力の育成	・文章の背景知識や関連事項に対する内容理解の深化 ・大学入試問題における読解への応用
地理歴史	・世界の地理的特色と歴史の展開についての理解を深めさせる ・諸資料を活用する ・多面的・多角的に考察する力を育成する	・基礎的・基本的知識の定着と発展的知識に対する興味・関心を高める指導を行う ・授業でデータや史資料を効果的に活用し、資料を読み解き、まとめる技能を身につけさせる ・地理的・歴史的事象について、様々な視点や立場を踏まえた考察を促す	・大学入試問題演習や模試の振り返り等により、正確で深い知識の定着を図る ・副教材を活用し、データの分析や史資料の読み取りを授業に取り入れる。 ・地理的・歴史的事象について、複数の視点を提示させたり、生徒に意見を述べさせたりする
公民	・倫理・政治経済に関わる現代の諸課題についての理解を深めさせる ・課題解決のために諸資料を活用して適正に判断し、議論する力を育む	・基礎的・基本的知識の定着と発展的知識に対する興味・関心を高める指導を行う ・授業でデータや資料を効果的に活用し、資料を読み解き、まとめる技能を身につけさせる ・多面的・多角的な視点から公正な判断を導き出すための指導や、生徒同士の議論を促す	・大学入試問題演習や模試の振り返り等により、正確で深い知識の定着を図る ・副教材を活用し、データの分析や資料の読み取りを授業に取り入れる ・社会的事象について、複数の視点を提示させたり、生徒に意見を述べさせたりする
数学	数学的活動を通して物事を数学的な見方・考え方で捉える力を鍛えること	・問題解決の過程において、物事を論理的に考える活動を重視する ・数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発 ・定期的な課題を課し、基礎基本の徹底を図るとともに、スタディサプリなどのツールを用いて、習熟度別に学習状況の底上げを狙った活動を促す。	・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、自身の取組を評価・改善しようとする態度の評価を取り入れた授業の実施 ・自身の取組を達観的に捉えることのできる力を育てる授業の実施
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	・仮説を立て立証するための実験方法を立案し、結果の考察・推論から結論に至る活動を学習する授業内での実験 ・総合的な探究の時間を通して班や個人のテーマを見つけ、調査・研究し、発表をする活動	・高大連携を利用し、研究の方法やレポートのまとめ方について学習 ・理数系の仕事の理解を促し、自身の職業に関するイメージを具体的にするために、大学の教授や社会で活躍する人材を講師として招聘する放課後ゼミの開催
保健体育	・生涯にわたって運動に親しむ態度の育成 ・安全教育、危機管理の徹底 ・現代的健康課題への理解	・運動量の確保 ・レベル別課題の明確化 ・ルールや教具の工夫 ・ペア、グループ活動による言語活動の充実 ・自己理解、他者理解によるコミュニケーションの工夫 ・健康課題の調べ学習と発表授業	・技能向上のためのICT活用 ・生徒による大会運営 ・男女共習で前向きに参加できる授業づくり ・応急手当の実習
芸術	生涯に渡り芸術を愛好する心の育成	・様々な内容を実践的に扱い、知識と実技の両面から興味関心を高める。 ・発表やプレゼンなど人に評価される機会を与える（文化部門、合唱部門、授業内）	・実践や他者の発表からそれらを分析し、客観的な視点を以て評価できる能力を養う。
英語	「使える英語力」を向上させる指導	・英語4技能の育成に重点を置いたきめ細かい指導等を実施（英検4技能のCEFRレベルB1目標数値：1学年10%以上 2学年 15%以上） ・英語のアウトプット力向上を狙いとした英作文指導及びオンライン英会話の実施 ・英語でコミュニケーションを行う環境を体験するため2学年全生徒でのTGG参加	・発展的な英語学習を希望する生徒に対して、海外短期研修、IELTS、外部英検対策セミナー、英語スピーチコンテスト等への参加・受験案内及び指導を実施 ・難関大学への対策として希望する生徒への講習の設定や個別指導の実施 ・JETを活用した英作文添削指導の実施
家庭	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成することを目指す	・実践的・体験的に学ぶ 実験・実習、体験、観察により五感で情報を整理する。 ・問題解決的に学ぶ 話し合いや調査などにより、家庭や社会に関する問題を発見・分析し、主体的に判断・解決して生活に生かしていく。	・様々な人々と協働し、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。 ・課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善するだけでなく、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
情報	論理的思考やデータを活用する力の育成	・学んだ知識を活用する実習を取り入れ、問題解決を中心とした授業の実施 ・論理的思考によりプログラミングを活用した問題解決への応用	・探究活動や他教科における情報機器、学習内容の活用 ・情報オリンピックやコンテスト、イベントへの参加